

◆◆ 2016年度 人文科学研究所 重点プロジェクト ◆◆

研究会名	代表者
戦後民主主義の理念と制度設計	加國尚志(文学部)
間文化現象学と人間存在の回復	谷徹(文学部)
グローバル化とアジアの地域	遠藤英樹(文学部)

◆ 2016年度 重点プロジェクト 講演会・シンポジウム・研究会 ◆

【間文化現象学と人間存在の回復】

開催日時	場所	シンポジウム・研究会名	報告者・テーマ
2016年7月3日(日) 10:30~12:00	立命館大学衣笠キャンパス 敬学館259教室	国際若手発表会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第一部 柳川耕平(立命館大学) / Interculture in Husserl's theory of time 有村直輝(立命館大学) / The Fragility of Beauty in Whitehead and Becker ■ 第二部 酒井麻依子(立命館大学) / Violent Coexistence in Merleau-Ponty Elise COQUERREAU(ウィーン大学) / Intercultural Dialogue and Creativity ■ 第三部 小田切建太郎(立命館大学・日本学術振興会) / Was heiWas heißt Heute das Wohnen im „Haus“ ? 鈴木崇志(立命館大学・日本学術振興会) / Sein und Nichts. Rombach im konkreativen Gespräch mit Japan
2016年11月4日(金)17:00~19:00	立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第三会議室	デリダとナンシー —ブランショ『明かしえぬ共同体』の試練に耐えて	ジゼル・ベルクマン
2016年11月18日(金)10:20~17:40	立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第三会議室	東アジア間文化現象学会議 共催: 中山大学(中国・広州)、 立命館大学(日本国・京都)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 報告者・テーマ ■ 加國尚志(立命館大学・教授) / 反哲学と東アジアの哲学の可能性 倪 梁康(中山大学・教授) / 西洋と東洋の哲学的思考における現象学、 本体論、形而上学 青柳雅文(立命館大学・講師) / 文化の弁証法と間文化性 張 偉(中山大学・教授) / 羞恥感情の倫理はなぜ自律的であるのか ■ 司会 ■ 田口茂(北海道大学・准教授) ■ 討議参加者 ■ 方 向紅(中山大学・教授) ダリン・テネフ(ソフィア大学(ブルガリア)・准教授) ■ 通訳 ■ 廖 欽彬(中山大学・准教授) 張 政遠(香港中文大学・講師)
2017年3月5日(日) 14:00~18:00	立命館大学衣笠キャンパス 存心館2階 704教室	若手研究者ワークショップ 芸術哲学の可能性—シェリング・ホワイトヘッド・メルロ＝ポンティ—	<ul style="list-style-type: none"> ■ 提題者 ・ 加藤紫苑(京都大学) / 真理の場としての芸術—シェリング美学のアクチュアリティ—? ・ 有村直輝(立命館大学) / ホメロスを聴くオデュッセオ—ホワイトヘッドの<芸術>概念について ・ 佐野泰之(京都大学) /

身体 of 黒魔術、言語 of 白魔術ーメールロ=ポンティ『言語 of 文学的用法 of 研究』に
 におけるヴァレリー読解をめぐって
 ■ 司会
 加國尚志(立命館大学)

【グローバル化とアジアの地域】

開催日時	場所	シンポジウム・研究会名	報告者・テーマ
2016年7月8日(金)14:00~17:00	立命館大学衣笠キャンパス 修学館2階	2016年度 第1回「都市の空間史」研究会	【報告1】 仙波希望(東京外国語大学大学院) 「舞台空間としての『平和都市』の創出 ——戦後初期広島 of メディア・イベントを題材に——」 【報告2】 本岡拓哉(立正大学) 「戦後広島、河川敷に『住まう』人々の暮らしと諸実践」
2016年7月9日(土)・10日(日)	立命館大学衣笠キャンパス 清心館	観光学会 第5回大会 2017年 立命館大学文学部創設90周年 記念企 画	【7月9日(土)】 ■ 基調講演:ヨナス・ラースン ■ シンポジウム「ツーリズム・モビリティ」 ■ 学生ポスターセッション 【7月10日(日)】 ■ フォーラム「若手研究者からみた観光学」 ■ 一般研究発表
2016年10月29日(土)13:00~17:00	キャンパスプラザ京都6階 第1講義室	「観光」を課題とする研究会	① 癒しの景観——高原避暑地軽井沢の形成と日本人への受容—— 報告者:前田一馬(立命館大学大学院 文学研究科・後期博士課程) ② 戦跡に関する新たなダークツーリズムの展開 ——大刀洗飛行場跡地を事例として—— 報告者:麻生将(立命館大学文学部 地域研究学域京都学専攻・特任助教) ③ 知床羅臼から見たエコツーリズム 報告者:古村学(宇都宮大学 国際学部・准教授)
2017年3月15日(水)14:00~17:30	立命館大学衣笠キャンパス 敬学館1階 238教室	【合評会】宮内洋平氏『ネオアパルトヘイト都市の 空間統治』(明石書店)	生田真人(立命館大学文学部) 藤原尚樹(神戸大学・院) ※ 著者の宮内洋平氏(立教大学)にもご参加いただきコメントをいただきました。
2017年3月16日(木)14:00~18:00	キャンパスプラザ京都6階 第1演習室	『新自由主義的グローバル化と東アジア』書評会	藤田和子(宇都宮大学・名誉教授) 文京洙(立命館大学・特任教授) 加藤雅俊(立命館大学・准教授)

◆◆ 2016年度 人文科学研究所 助成プログラム ◆◆

研究会名	代表者	研究課題
「制度と行為 of 学際的」研究会	江口友朗(産業社会学部)	学際知に基づく制度論的マイクロ・マクロ・ループ論 of 体系化:アクターの多面性とその活動空間を巡る理論と実証
「最高裁」研究会	市川正人(法務研究科)	日本の最高裁判所ー最高裁判決と制度的・人的構成の関係
「感覚・情動・物質」研究会	DE ANTONI Andrea(国際関 係学部)	世界と共に感じる能力ー感覚・情動・物質 of 人類学的研究
「中川家と近代日本」研究会	奈良勝司(文学部)	中川家文書の総合的研究
「社会統合の比較分析」研究会	川村仁子(国際関係学部)	社会統合の変遷に関する国際比較研究ーナショナル・アイデンティティ of 再編成に注目してー
「人間の安全保障」研究会	クロス京子(国際関係学部)	「人間の安全保障」概念 of 新地平

「京文化」研究会	庵澄由香(文学部)	京文化の国際的側面に関する超域的研究
「意識」研究会	加納友子(文学部)	意識に関する統合的研究